

毛皮

鳥類

塔里木水
域と鳥類

羅布淖爾
と飛鳥

獸毛皮は、亦新疆の輸出物産の一大宗にして、其産出多きは、羊毛、羊皮、駱駝毛皮、牛皮、狐狸皮、猞猁獾皮、水獺皮及各種の野生鼠皮なりと。

鳥類亦種々のもの有り。鶏、家鴨、鶯、鴿は家禽として、最も多く。鳥、鵲、燕、雀は所在の沙漠、且つ部落附近に有らざるは無し。其他、山鶏、沙鶏、鷓鴣、鷹、羊翅雀、黑雀、珍珠雀、壓油鳥、樹鶏、鷓鴣等は、各地の山野に夥し、岔口鳥は氷山中に、雪鶏は雪山中に生息し群を成して飛翔するを見る。

沙漠に駝鳥あり、高さ丈餘、兩足駝の如く、翅を鼓して疾走し、之を追及するも及ぶべからず。

塔里木水域に多く生息する鳥類は、鶯、鷓、鷹、鴿、隼、鶻、鵲、雀、山雀、雲雀、缺舌、鳩、鴿、鴨、鷓、鷓、鶯等とす。然れども、中には天山より飛來するものと、或は此地に蕃殖するものもあり。渾て鳥類は、沙島邊の食料多き地は、冬季飛來するを常とす。

飛來の鳥は、羅布淖爾の東隅に、或は湖中に、灌木繁き淤泥中に群集するを見る。毎日午後より晚景の頃、鳥の群集するもの、湖水の氷面を覆ひ、其狀宛も塵芥の飛散せるに似たり。又空中群を成して飛翔する時は、暴風の至るが如く、遠く之を見れ